

Unit 21 ユニット研修 遠隔教育 編

## 説明動画の作成 (実物投影機のWebカメラ設定)

実物投影機

**【ねらい】**  
授業で活用できる説明動画の必要性と作成方法を理解し、プレゼンソフトや実物投影機などを使って説明動画を作成することができる

**【ポイント】**

- ① 説明動画の活用
- ② 説明動画の作成方法
- ③ 説明動画の工夫

**【活動】** 説明動画を実際に作成してみよう

岡山県総合教育センター

## 説明動画の活用

オンライン授業での活用が注目※1

説明動画の活用場面の増加

**メリット**

- 時間を有効に活用できる
- パソコン、タブレット、スマホから活用可能
- 自分のペースで学習できる

**デメリット**

- パソコンなどの知識が必要
- 学習者の自己管理が必要
- 子供たち及び保護者への負担が大きい

※1 unit20 実践遠隔授業 (授業づくりと模擬授業) 参照

## 説明動画作成方法

説明動画を作成するには

例

パソコン タブレット スマホ など

- Zoom や Google Meet**

**特徴**  
映像と音声をWeb上で扱いやすい形式で記録できる方法
- Microsoft PowerPoint**

**特徴**  
スライドに音声を記録して動画ファイルを作成する方法
- 動画編集ソフト**

**特徴**  
映像や動画コンテンツを取り込み、編集を加える方法

※1 unit2 大きく映して説明しよう (実物投影機入門) 参照

## 説明動画作成方法 PowerPointでの説明動画の作り方

- PowerPointで説明動画に使用するスライドを準備する
- ツールバーの「スライドショー」→「スライドショーの記録」→「先頭から録音を開始」をクリック
- 音声を記録します
- 「ファイル」→「エクスポート」→「ビデオの作成」→※1※2→「ビデオの作成」をクリック
- 任意の保存場所を選択し、ファイル形式を選択し保存する

※1 適切な解像度を選択、※2 記録されたタイミングとナレーションを使用する

## 説明動画作成方法 PowerPointでの説明動画の作り方

例

3 各種設定を確認し、左上の赤い記録アイコンを押し、スライドごとに音声を記録し、作成する

録音をやり直す際を選択

マイクとカメラの設定

例：マイクのみ利用する場合

レーザーポインター、消しゴム、ペン、蛍光ペンの機能は録画中でも利用できる

## 説明動画作成方法 実物投影機

### Webカメラ対応機種一覧表

認識不可 ← | → 認識可能

L-1ex | L-12 | L-12i | L-12iD | L-12W | L-12F

※2020年現在 エルモ社の場合

準備物 → 実物投影機 パソコン ディスプレイ プロジェクターなど 各種接続ケーブルなど

- 1 カメラとモニターやプロジェクターをHDMIもしくはRGBケーブルにつなぎ、カメラ本体の電源を入れる
- 2 「メニュー」ボタンを押してメニューを出し「設定」を選ぶ
- 3 「UVCモード」から「UVC」を選ぶ  
※UVC(USB Video Class)規格のこと
- 4 「音源選択」を「内蔵マイク」に設定  
※カメラの内蔵マイクを使う場合のみ
- 5 パソコンと付属のUSBケーブルで接続する

※L-12Fは、USB接続時には内蔵マイクの使用はできません

- 1 Webカメラとして利用
  - 直接Webカメラとして認識する方法
  - ※写真はZoomのビデオ選択画面
- 2 画面共有で利用
  - カメラアプリなどを利用し、その映像を配信（画面の共有機能を利用）した方が鮮明な画像になる ※Webカメラ認識機種のみの
  - ※写真はZoomの画面の共有設定
  - Image Mateを利用してL-12などの映像を配信（画面の共有機能を利用）することができる
  - ※写真はZoomの共有設定画面

活用！説明動画

- ゆっくり話す間をつくる
- 子供たちが主体に
- 大切な内容は3つ
- 動画は15分程度
- 一度に話す時間は5分
- 冒頭に授業内容を宣言

など

引用：『勉強時間と学習の定着・集中力に関する実証実験』<実験概要>  
<https://prtimes.jp/main/html/rd/p/000000562.000000120.html>

準備物 → パソコンなど 国語 数学 英語 社会 理科 教材など 実物投影機 各種接続ケーブル内など

説明動画

（画面には先生と生徒のイラストが描かれた授業風景が示されています）